



酷暑の車内を守る 高機能・高品質 サンシェードが爆誕!!



●緑まわりの生地に余裕を持たせた仕様で、ウインドーを隅までしっかり覆えて遮光・遮熱性を高めている

●設置時にルームミラーまわりも覆えるようになっており、面ファスナーでシェードを固定できるのもポイント

待望の夏対策アイテム

晴れた日は気分も上がる絶好のドライブ日和。でも、強い日差しを浴びたクルマに乗り込むときに、待ち構えているのは「むわん」とした熱気、そして内装各部の強烈な熱さ。走り出そうにもハンドルに触れられないほど熱かったりするからやっかいだ。熱を持った車内はエアコンをフル稼働させてもなかなか冷えず、



快適な車内温度になるまでは我慢の時を過ごすことになる。
これを緩和するためにサンシェードを使っている人も多いと思う。ただ、直射日光を避けているのにダッシュボードがかなり熱を持ち、期待したほどの効果が得られないことも。
そんな人にぜひ使ってもらいたいのが、エーモンから新発売された「ラディテックサンシェード」だ。
この製品品の一番の売りは、ダッシュボードの表面温度が一般的なサンシェードと比べて5度Cも低く抑えられるというところ。
それは本当だろうか。百聞は一見にしかずだ。さっそくよく晴れた日に使ってみた。ドアを開けると、車内からむわんとした熱気ももれてきた。車内温度は変わらない? しか

amon RADITECH SUN SHADE

エーモン ラディテック サンシェード

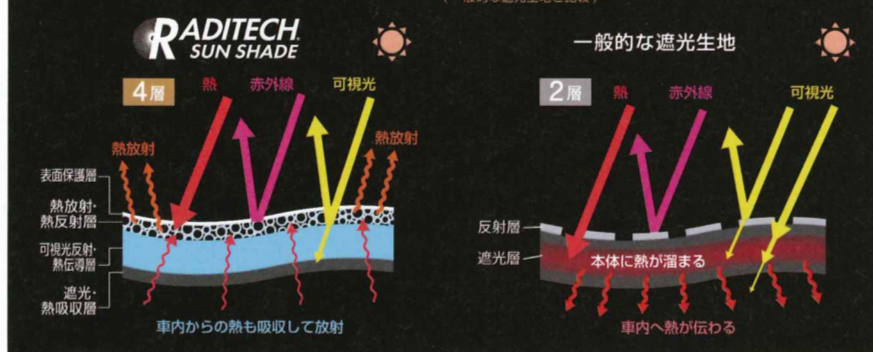
今年も酷暑がやってくる。炎天下に止めたクルマへ乗り込むにも気合い(!?)が必要に……。そんなうだるような暑さを緩和できる注目アイテムが、エーモンの高機能型サンシェード。満を持して送り出した自信作だ。きっと、夏の車内環境を少しでも改善したい人の救世主になる!

文=本誌・児嶋 写真=編集部/エーモン

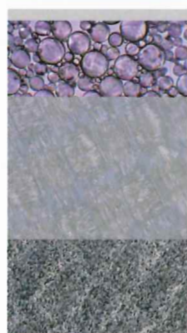
遮光・遮熱・熱放射で温度上昇を抑える

遮光・放射冷却特殊素材のメカニズム

(一般的な遮光生地と比較)

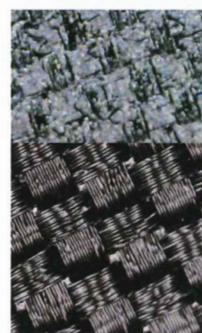


ラディテック



表面保護層
 熱放射・熱反射層
 可視光反射・熱伝導層
 遮光・熱吸収層

一般的な遮光生地



反射層
 遮光層

高級感たっぷりの収納バッグが付属



●ソフトな風合いのレザー調収納バッグが付属。高品位なシェードを使わないときでも、さりげなく車内に置いておける

4サイズ展開で幅広い車種に対応

価格：オープン ※編集部調べ実勢価格



【Sサイズ】

展開時最大寸法
 幅1300mm×高さ580mm
 (4480円※)



【Mサイズ】

展開時最大寸法
 幅1360mm×高さ720mm
 (4780円※)



【Lサイズ】

展開時最大寸法
 幅1450mm×高さ800mm
 (4980円※)



【LLサイズ】

展開時最大寸法
 幅1480mm×高さ970mm
 (5280円※)

車種別適合情報(サイズ)はこちら

www.amon.jp/products/fitting/dl/raditech_sunshade.pdf



●現行型ジムニーはSサイズがジャストフィット

し、ダッシュボードに触れるとそれほど熱くは感じられない。そのうえエアコンでの車内冷却も時間が掛からない。明らかにダッシュボードからの熱気は抑えられているのを体感できた。車内の熱気はクルマ全体が日差しを浴びているから、というのが要因で致し方なし、である。ただ、ダッシュボードに関しては体感的ではあるが、装着した効果が出ていると感じられた。

遮光・遮熱・熱放射性に優れる

ラディテックはいわゆるポップアップ式のサンシェードで、折り畳めばコンパクトに収納できる。どこに違いがあるのかというと、シェード生地特殊素材を採用している点だ。遮光・遮熱性を高め、さらに熱を放射する技術を用いることで、シェードの車内側にこもる熱を外側(ウィンドー面)へと逃がす効果を持たせているのだそう。ちなみに製品名は Radiation Cooling (放射冷却) と、Technology (技術)・Protect (守る) を掛け合わせたものだという。

同タイプの一般的な製品は遮光層にアルミなどの反射層を組み合わせた2層式なのに対して、ラディテックは設置時に車外に向く白い「表面保護層」から順に、「熱放射・熱反射層」、「可視光反射・熱伝導層」、「遮光・熱吸収層」の4層構造を採る。これが効くのだ。にもかかわらず、特段生地が厚いという訳でもなく、展開・収納、設置性といった使い勝手もいい。また、収納時は高級感漂う仕立てのいい収納バッグに入れておけば、所有欲も満たされる。

遮光性も抜群で、フロントウィンドー全体を覆ってしまえば、光をシャットアウトできる。

サンシェードは愛車の状態を良好に保つうえでも有用だ。紫外線はもちろん、熱によりダッシュボードなどの樹脂パーツがヒビ割れるといった劣化、シートなどファブリック類の退色を防ぐ手だてになる。そんなときにも、ラディテックは心強い性能を持ち合わせているので、夏だけでなく1年を通して、使えるアイテムなのだ。